

全国規模の大会への参加等 主な実績

SGH甲子園プレゼン部門英語発表 (平成31年3月 4名)
 ポスターセッション部門英語発表 (平成31年3月 4名)



観光甲子園アウトバウンド部門ハワイ島取材 (平成31年8月 2名)



日本地理学会高校生ポスターセッション理事賞 (2年連続)
 (令和元年9月 1名 新潟大学)



鳥取県高校生数理課題研究会発表会優秀者派遣事業

(令和元年6月 2名 アメリカ合衆国バーモント州)



海外の大学・高校との連携

アデレード大学 (豪)

令和元年10月4日 (金) ~ 14日 (月)

● 参加生徒 8名
 プログラムの目的・内容

● 日本の高校生が海外の大学の講義に参加し、英語を通して研究を進められる高連携型の事業

● 「思索と表現」のテーマである「持続可能な社会」について、オーストラリア・アデレードの地域の特性・取組等を調査・研究し、また日本・鳥取のそれらと比較したり情報を共有したりすることで、グローバルとローカルの両方の視点からより多様な課題解決への糸口を協力的に探る。

① フィールドワーク・リサーチ

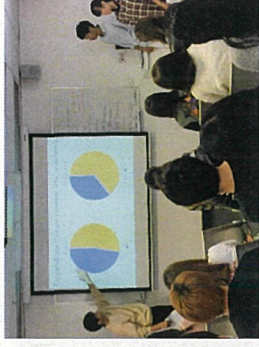
SDGに関して日本とオーストラリアを比較し、持続可能な視点から考える

② アデレード大学生との交流

大学の講義や日本語クラスに参加、学生とのディスカッションなどを行う

③ 語学研修

④ 全泊ホームステイ



春川高校 (韓国江原道、本校と姉妹提携)

令和元年10月15日 (火) ~ 18日 (金) ● 交流参加生徒6名

10/15 (火) 移動日、歓迎式

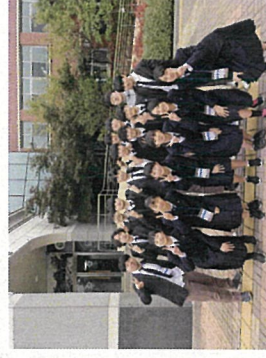
10/16 (水) 歓迎式典、部活動参加、授業参加

10/17 (木) ソウル市内研修

10/18 (金) 送別会、移動日

○ 生徒6名、校長、教員2名、PTA会長が訪問

○ 生徒が歓迎式典で郷土芸能を披露、授業や部活動への参加、ホームステイにより交流を深めた



海外研修・留学生徒数

研修名	国・地域	期間	生徒参加人数		
			1年生	2年生	3年生
アデレード大学研修	豪州	11日	3人	5人	
韓国江原道との児童生徒交流派遣	大韓民国	4日	2人	4人	
ハーモント州青少年交流事業	米国	12日	2人		
鳥取県高校生数理課題研究会発表会優秀者派遣	米国	7日			2人
長期高校留学	米国	1年間		1人	
長期高校留学 (予定)	豪州	2年間		1人	
短期語学留学	マレーシア	1年間	1人		
観光甲子園	米国	2週間		5人	
国際生物学オリンピック	ハワイ島	6日			2人
世界スカウトジャンボリー	ハンガリー	8日			1人
一日本派遣団	米国	16日	1人	1人	1人
スタンスフォード大学受講者授業式	米国	4日		1人	
自主的に留学または海外に行く生徒数		小計	14人	15人	4人
第2学年研修旅行	台湾	計			33人
		4日			283人